



2022年4月14日

各 位

会社名 株式会社関通  
代表者名 代表取締役社長 達城 久裕  
(コード番号 : 9326 東証グロース)  
問合せ先 常務取締役 片山 忠司  
電話番号 06-6224-3361

## 中期経営計画のローリングに関するお知らせ

当社は、2023年2月期から始まる3か年の中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせ申し上げます。

### 記

#### 1. 基本方針

社会における物流のインフラとしての役割が大きくなる中、当社の担う事業分野が果たすべき役割を果たし、お客様と社会により貢献するべく、さらなる事業拡大が必要不可欠と認識しております。その考えに基づき、物流センターの拡張を最重要施策として、継続的に物流サービス事業拡大のための関連施策を重点的に取り進めてまいります。それらによって得たノウハウや IT ソリューションを新たな事業として展開し、さらなるグループ事業拡大に寄与させるものとしております。

なお、当社では経営環境の変化に柔軟に対応するため、原則として每期改定を行うローリング方式にて中期経営計画を策定しております。

#### 2. 中期経営計画（2023年2月期から2025年2月期）の経営目標

E コマース市場の市場規模の増加率を上回る成長により、2025年2月期の連結業績は売上高 179 億円、営業利益 16 億円を実現する計画です。計画数値は次のとおりです。

なお、当該中期経営計画の詳細につきましては、2022年4月14日付公表の「2022年2月期 決算補足説明資料」をご参照ください。

#### (1) 中期経営計画

(単位：百万円，%)

	2023年2月期			2024年2月期			2025年2月期		
	計画	百分比	前期比 増減率	計画	百分比	前期比 増減率	計画	百分比	前期比 増減率
売上高	12,002	100.0	18.9	14,858	100.0	23.8	17,910	100.0	20.5
営業利益	943	7.9	29.3	1,250	8.4	32.6	1,647	9.2	31.7
経常利益	902	7.5	31.1	1,200	8.1	33.0	1,600	8.9	33.3
当期純利益	608	5.1	31.2	810	5.5	33.0	1,080	6.0	33.3
ROE	15.0%以上		—	15.0%以上		—	15.0%以上		—

- (注) 1. 当社は、2022年3月1日付で、当社が100%の議決権を有する子会社として株式会社開通ビジネスサービスを設立したことにともない、2023年2月期第1四半期決算から、連結決算に移行することになりました。したがって、本中期経営計画は、連結業績の計画を表示しております。表中の2023年2月期計画における前期比増減率は、投資者の皆様のご理解に資するため、2022年2月期における当社の個別業績との比較情報を記載しております。
2. 各期における当期純利益の計画数値は、親会社株主に帰属する当期純利益の計画数値を表示しております。

(2)セグメント別売上高計画

(単位：百万円，%)

	2023年2月期			2024年2月期			2025年2月期		
	計画	百分比	前期比増減率	計画	百分比	前期比増減率	計画	百分比	前期比増減率
物流サービス事業	11,284	94.0	17.9	13,662	92.0	21.1	16,130	90.1	18.1
ITオートメーション事業	600	5.0	38.6	1,000	6.7	66.5	1,500	8.4	50.0
その他の事業	118	1.0	22.3	196	1.3	66.0	280	1.6	42.9
売上高合計	12,002	100.0	18.9	14,858	100.0	23.8	17,910	100.0	20.5

(注) 当社は、2022年3月1日付で、当社が100%の議決権を有する子会社として株式会社開通ビジネスサービスを設立したことにともない、2023年2月期第1四半期決算から、連結決算に移行することになりました。したがって、本セグメント別売上高計画は、連結業績の計画を表示しております。表中の2023年2月期計画における前期比増減率は、投資者の皆様のご理解に資するため、2022年2月期における当社の個別業績との比較情報を記載しております。

【中期経営計画に関するご留意事項】

本資料に記載されている中期経営計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。中期経営計画の見直しが必要となる可能性があります。

以上